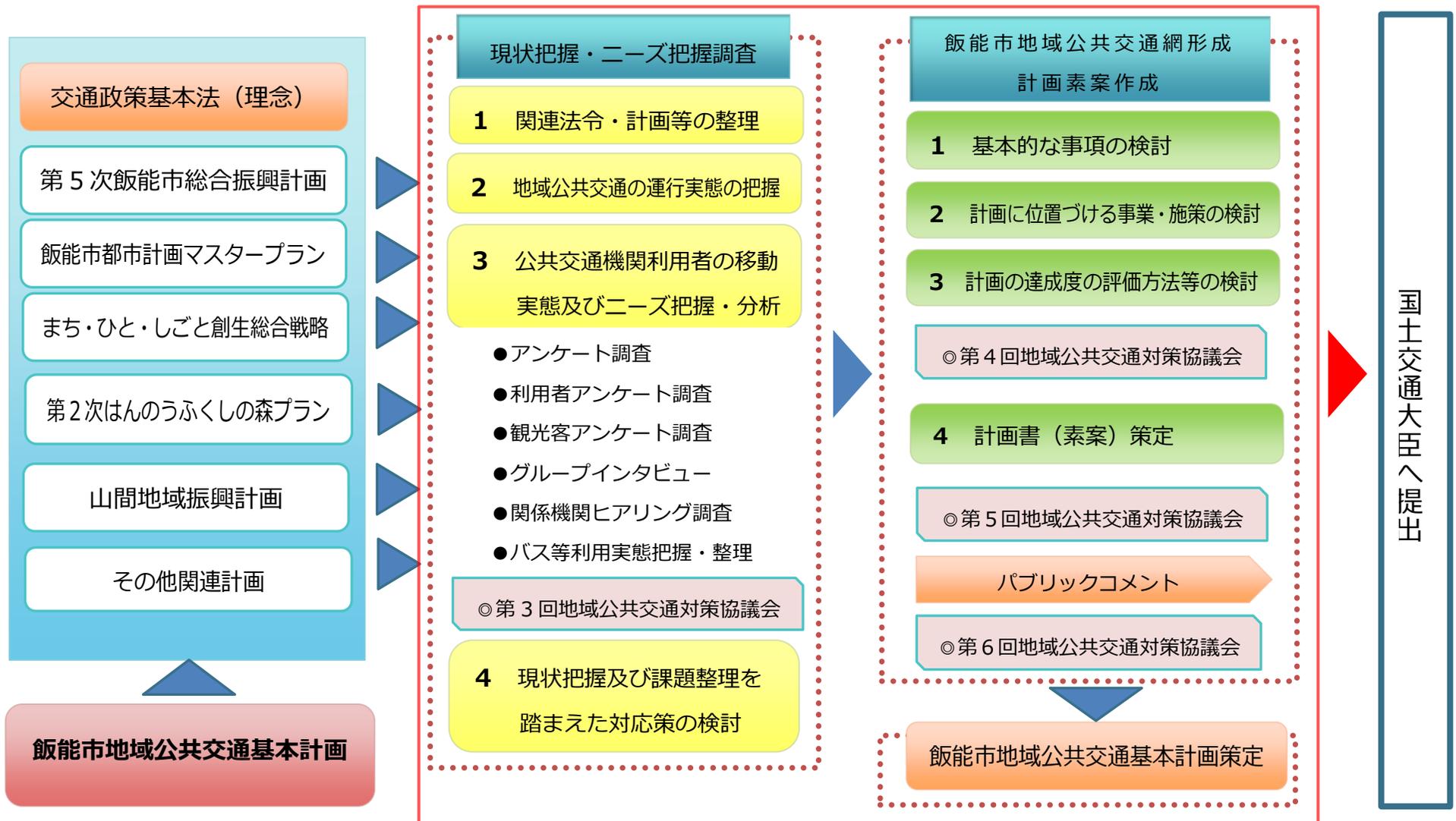


地域公共交通網形成計画策定の流れと調査の詳細

□実施フロー



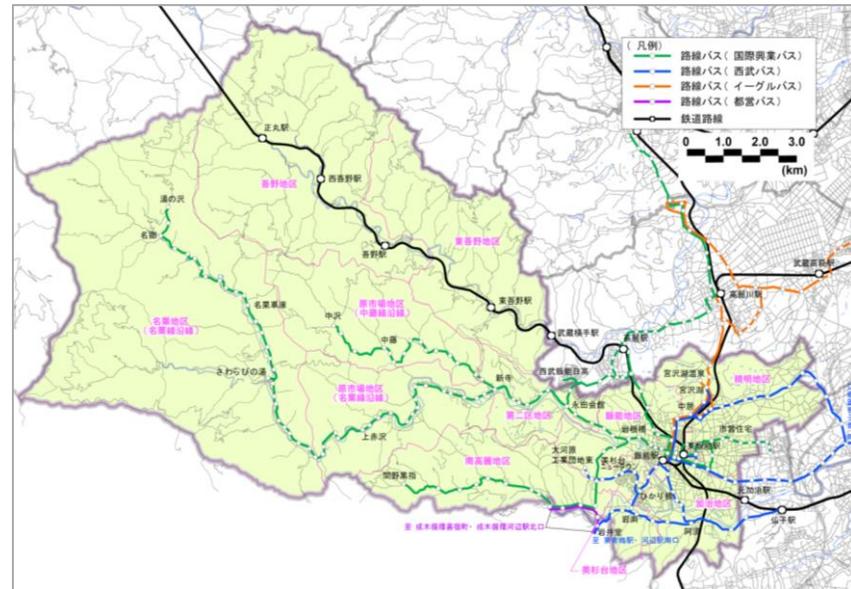
現状把握・ニーズ把握調査

1 関連法令・計画等の整理

- 国及び県の法令・計画等を確認し、本計画との関連性を整理
- 飯能市の上位・関連計画（総合振興計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、都市計画マスタープラン、山間地域振興計画、はんのうふくしの森プラン等）と整合・連携を図り、飯能市の公共交通政策の位置付けを明確化
- 近隣市町との連携状況について整理し、地域間連携における公共交通ネットワークの位置づけを検討
- 飯能市地域公共交通基本計画の事業実績等を踏まえ、網形成計画に移行するための整理・精査

2 地域公共交通の運行実態の把握

- 現状の地域公共交通網（鉄道、路線バス等）の運行ダイヤ、運行本数等の運行状況、公的負担の状況（補助制度別の推移等）などの現状を把握・分析
- 事業者からの提供データを用いて、公共交通の利用者数、路線別の収支状況を整理



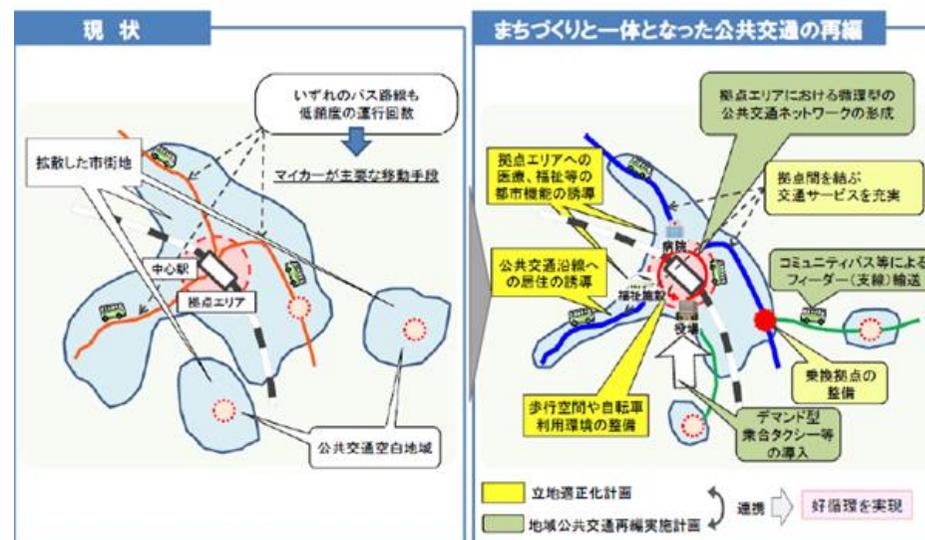
市内路線バスの運行状況

3 公共交通機関利用者の移動実態及びニーズ把握・分析

- 市内において、高齢者や学生、子育て世代等、特に移動に対する課題を抱えている住民および来街者に対し、アンケート調査及びグループインタビューを実施
 - ①アンケート調査
 - ⇒住民を対象に合計1,000票程度を想定（無作為に選んだ市内居住の世帯）
 - ②利用者アンケート調査及び観光客アンケート調査
 - ③グループインタビュー
 - ⇒属性別に3回程度を想定
 - ④関係機関ヒアリング調査
- バス等の利用実態を把握・整理

4 現状把握及び課題整理を踏まえた対応策の検討

- 調査結果をもとに、市内の地域公共交通網の問題点と課題を整理
- まちづくりとの連携、面的な公共交通ネットワークという視点をもって、他地域の参考になり得る先進事例を広く収集・調査
- 住民の移動の活性化策、幹線・枝線等を考慮した公共交通網の改善策、来街者の利便性の良い交通アクセスの確保策、市内の拠点配置を考慮した交通拠点の設定等、効果的・効率的な公共交通ネットワークの実現に向けた具体的な対応策を検討



※出典：「人とまち、未来をつなぐネットワーク」（国土交通省）

飯能市地域公共交通網形成計画（素案）作成

1 基本的な事項の検討

- 「飯能市地域公共交通基本計画」及び協議会等での協議等を踏まえ、計画の位置づけ、区域、期間、基本方針、目標について検討

2 計画に位置づける事業・施策の検討

- 地域公共交通網の問題点や課題を踏まえ、計画に位置づけるための施策を検討
- 先進自治体での取組などを参考に検討

3 計画の達成度の評価方法等の検討

- 計画の達成度の評価方法、評価実施スケジュール及び評価結果の活用方法、評価の実施体制等を検討

4 計画書（素案）の策定

- 「飯能市地域公共交通網形成計画」の素案を作成

